

こむいし

開催日時

2025年8月31日(日)

13:00~18:00

(12:30 開場)

CoDa プロジェクト報告会

市民共創でデザインする パーソナルデータの未来

CoDa は、未来のパーソナルデータの利活用のあり方をめぐって、市民を含めた多様なステークホルダーが集い、学び合い、対話するための方法論を探求してきました。約3年間にわたる活動の中で、2つの共創ワークショップの開発と実践を通じて、市民参加のデザインに関する新たな洞察を発信してきました。このたび、本プロジェクトの締めくくりとして報告会を開催いたします。これまでの私たちの経験と発見を共有するとともに、今後のデータ利活用の未来、そして今後の市民の参加の道筋について、ゲストの皆さん、参加者の皆さんと広く議論したいと考えています。ぜひご参加ください。

開催場所

武蔵野美術大学

市ヶ谷キャンパス 2階

住所：東京都新宿区市谷田町1-4

アクセス：JR中央・総武線「市ヶ谷」

駅より徒歩3分、

東京メトロ有楽町線・南北線「市ヶ谷」

駅、都営新宿線「市ヶ谷」駅4

番出口より徒歩3分

CoDa とは

CoDa は Co-Speculation for future Data use の略です。パーソナルデータ活用をはじめ、新たな技術を社会でより良く活用していくための民主的な方法論を探索するべく、2022年にトヨタ財団の助成でプロジェクトとしてスタートしました。共創・デザイン・テクノロジーの分野および、教育・研究・サービス開発を横断したメンバーで活動しています。(ウェブサイト <https://www.coda-pj.org>)

内容

1. 開会のご挨拶
2. プロジェクトの報告
3. クロストーク1「日本と参加、参加のはしごを登れるか」
4. クロストーク2「企業の中にパブリックを作る」
5. クロストーク3「市民と共に作るデータ利活用に向けて」
6. 体験版・未来の働き方を考える演劇ワークショップ
7. 開会のご挨拶

プロジェクトの報告：本プロジェクトが辿った3つのフェーズ「いま起きていることを理解する」「自分ごと意識を育む」「すべての役者で話し合う」の実践と、今後の展望をダイジェストで報告し、会場の皆さまから質問やご意見を伺います。
クロストーク：プロジェクト内外からメンバーとモデレーターを招待し、それぞれのテーマに関して、議論を深めます。

体験版・未来の働き方を考える演劇ワークショップ：フェーズ3でデザインしたワークショップの縮小版を行います。参加希望の方は当日お申し込みください。見学も可能です。

申し込み

ピーテックスからお申し込みください。

(無料。定員 80 名)

<https://coda-finalreportevent.peatix.com/view>



ご参加の皆さまに CoDa プロジェクトの内容をまとめた「プロジェクトブック」を贈呈します。

お問い合わせ：CoDa@coda-pj.org 北崎 允子(武蔵野美術大学教授)